

## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月8日

上場会社名 株式会社パイオラックス 上場取引所 東  
 コード番号 5988 URL <http://www.piolax.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島津 幸彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 亨 TEL 045-731-1211  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	47,466	△0.3	7,702	10.7	8,357	8.2	6,049	10.1
28年3月期第3四半期	47,619	7.5	6,959	9.6	7,727	10.3	5,494	12.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,323百万円 (△70.6%) 28年3月期第3四半期 4,500百万円 (△29.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	506.73	-
28年3月期第3四半期	460.25	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	85,379	74,241	85.6
28年3月期	86,544	73,933	84.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 73,088百万円 28年3月期 72,686百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	35.00	-	45.00	80.00
29年3月期	-	40.00	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	50.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	△2.1	9,600	4.9	10,300	2.3	7,100	1.1	594.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	13,084,700株	28年3月期	13,084,700株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,146,375株	28年3月期	1,146,341株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	11,938,332株	28年3月期3Q	11,938,468株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(参考資料) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府・日銀による経済政策や金融緩和等により個人消費、雇用情勢が底堅く推移し、景気は全体として緩やかな回復基調にあるものの、新興国経済の減速懸念やEU離脱問題、米国の新政権の移行などによる株式市場、為替相場の不安定な動き等を背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、海外では米国や中国など中心に好調を維持しており、国内では主に円高の影響による輸出金額減少等がありましたが、国内生産台数は6,815千台と前年同期比0.2%の増加となりました。このような需要環境のもと当社グループといたしましては、お取引先からのニーズを確実に捕捉し、グローバルな拡販活動を継続的に推進いたしました。売上高は47,466百万円と、前期比152百万円(0.3%)の減収となりました。

一方利益面におきましては、より一層の合理化を推進いたしました結果、営業利益は7,702百万円(前期比10.7%増)、経常利益は8,357百万円(前期比8.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,049百万円(前期比10.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (自動車関連等)

グローバル拡販を積極的に推進いたしました。売上高は44,632百万円(前期比0.3%減)となりました。一方利益面においては、より一層の合理化改善活動を推進したことにより、営業利益は8,310百万円(前期比12.9%増)となりました。

## (医療機器)

拡販を積極的に推進いたしました。償還価格の引下げ等の影響により、売上高は2,833百万円(前期比1.3%減)となりました。一方利益面においては、昨年建設した新工場の固定費、償却費が増加したこと等により、営業利益は△30百万円(前期は137百万円の利益)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の資産合計は、現金及び預金、有形固定資産の減少等により1,164百万円減少し、85,379百万円となりました。

負債合計は、短期借入金、引当金の減少等により1,472百万円減少し、11,138百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の増加等により308百万円増加し、74,241百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高につきましては、主に北米、中国が堅調に推移し当初計画より増加すると見込まれること、また利益面においては、売上増に伴う限界利益の増加とグローバルに進めている合理化活動の推進効果が見込まれるため、通期の業績予想を修正いたします。

なお為替レートにつきましては、通期で1米ドル=110円を想定しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (平成28年5月12日発表)	百万円 61,500	百万円 8,600	百万円 9,100	百万円 6,200	円 銭 519 33
今回発表予想(B)	63,000	9,600	10,300	7,100	594 72
増減額(B-A)	1,500	1,000	1,200	900	—
増減率(%)	2.4	11.6	13.2	14.5	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	64,341	9,151	10,063	7,025	588 46

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当社の連結子会社であった株式会社ピーエスティーは、平成28年10月1日を効力発生日として当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更により当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は2百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,517	20,845
受取手形及び売掛金	13,055	13,400
電子記録債権	1,228	1,629
有価証券	187	—
商品及び製品	4,310	3,772
仕掛品	1,595	1,425
原材料及び貯蔵品	1,768	1,646
その他	2,124	2,387
貸倒引当金	△42	△14
流動資産合計	45,746	45,091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,872	7,135
機械装置及び運搬具(純額)	7,663	6,562
工具、器具及び備品(純額)	2,553	2,163
土地	5,179	5,094
リース資産(純額)	62	94
建設仮勘定	1,122	2,154
有形固定資産合計	24,455	23,204
無形固定資産		
のれん	4	2
その他	904	868
無形固定資産合計	909	871
投資その他の資産		
投資有価証券	14,197	14,748
その他	1,235	1,464
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	15,433	16,212
固定資産合計	40,797	40,288
資産合計	86,544	85,379

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,199	2,905
短期借入金	881	378
未払法人税等	1,050	705
引当金	831	417
その他	3,468	3,482
流動負債合計	9,430	7,889
固定負債		
退職給付に係る負債	168	175
資産除去債務	18	18
その他	2,993	3,055
固定負債合計	3,180	3,248
負債合計	12,611	11,138
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金	2,697	2,697
利益剰余金	66,193	71,228
自己株式	△2,837	△2,837
株主資本合計	69,014	74,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,615	1,825
為替換算調整勘定	2,465	△2,426
退職給付に係る調整累計額	△408	△360
その他の包括利益累計額合計	3,672	△960
非支配株主持分	1,246	1,153
純資産合計	73,933	74,241
負債純資産合計	86,544	85,379

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	47,619	47,466
売上原価	33,433	32,548
売上総利益	14,186	14,918
販売費及び一般管理費	7,226	7,215
営業利益	6,959	7,702
営業外収益		
受取利息	42	48
受取配当金	48	59
持分法による投資利益	570	600
その他	201	125
営業外収益合計	863	833
営業外費用		
支払利息	44	17
デリバティブ評価損	—	114
固定資産廃棄損	21	15
賃貸収入原価	7	5
その他	21	24
営業外費用合計	95	178
経常利益	7,727	8,357
税金等調整前四半期純利益	7,727	8,357
法人税等	2,180	2,241
四半期純利益	5,546	6,115
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	65
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,494	6,049



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	5,546	6,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	609	91
為替換算調整勘定	△1,544	△4,726
持分法適用会社に対する持分相当額	△110	△156
その他の包括利益合計	△1,046	△4,791
四半期包括利益	4,500	1,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,541	1,416
非支配株主に係る四半期包括利益	△40	△92

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	44,749	2,870	47,619
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	44,749	2,870	47,619
セグメント利益	7,362	137	7,500

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,500
全社費用(注)	△574
セグメント間取引消去	44
その他の調整額	△10
連結損益計算書の営業利益	6,959

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要な該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	44,632	2,833	47,466
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	44,632	2,833	47,466
セグメント利益又は損失(△)	8,310	△30	8,279

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,279
全社費用(注)	△610
セグメント間取引消去	43
その他の調整額	△9
連結損益計算書の営業利益	7,702

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要な該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が「自動車関連等」で2百万円増加し、セグメント損失が「医療機器」で0百万円減少しております。

(参考資料)

[所在地別セグメント情報]

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	22,706	10,089	11,732	3,091	47,619	—	47,619
(2)セグメント間の内部売上高	4,669	88	1,174	47	5,979	△5,979	—
計	27,375	10,178	12,906	3,138	53,599	△5,979	47,619
営業利益	3,934	1,366	1,284	463	7,048	△88	6,959

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	23,236	9,647	11,674	2,908	47,466	—	47,466
(2)セグメント間の内部売上高	4,075	63	1,153	36	5,328	△5,328	—
計	27,311	9,710	12,828	2,945	52,795	△5,328	47,466
営業利益	4,043	1,567	1,686	410	7,708	△5	7,702